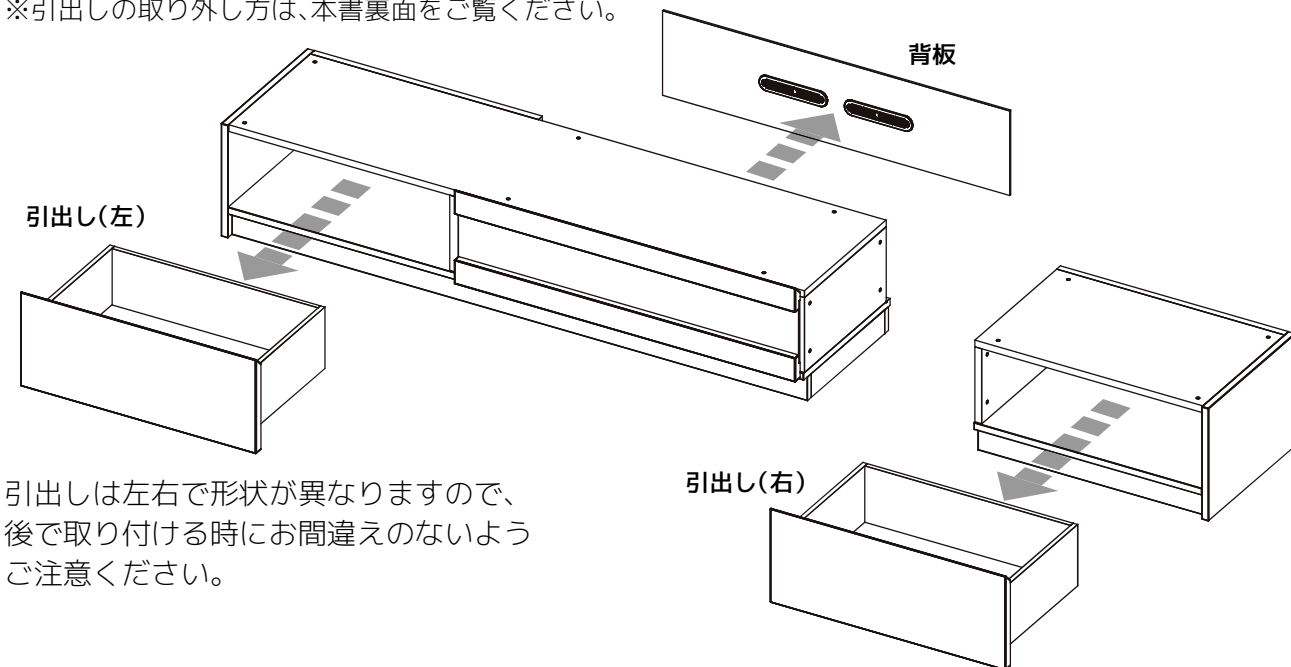
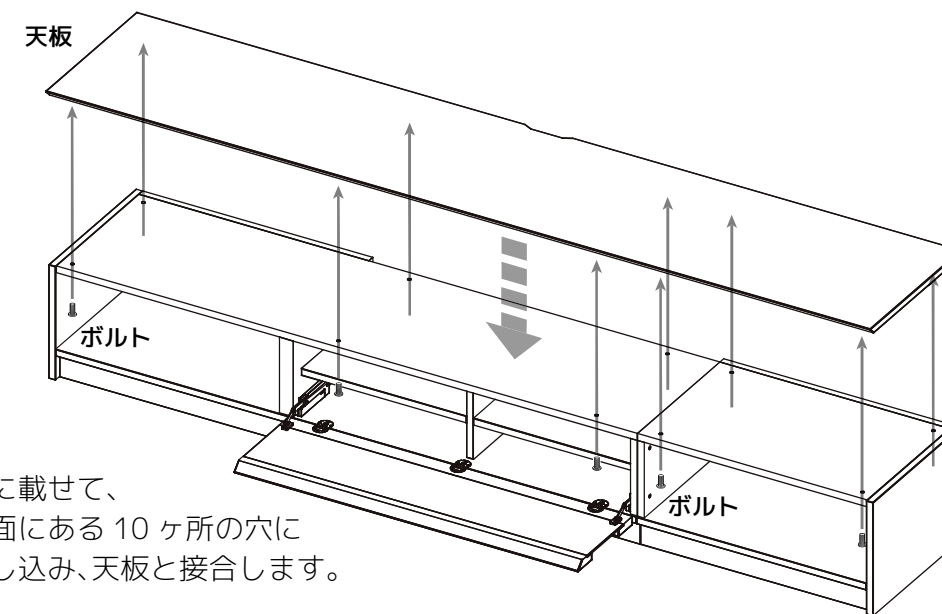
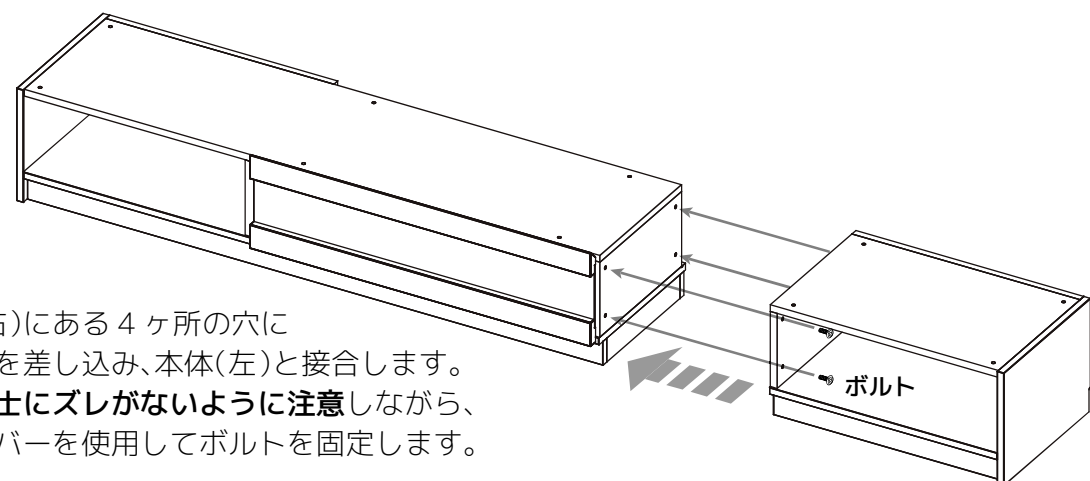


- 1** 本体から、引出し・背板を取り外します。
※引出しの取り外し方は、本書裏面をご覧ください。

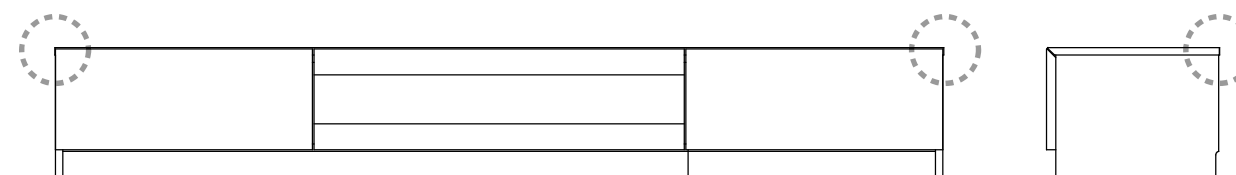


引出しは左右で形状が異なりますので、
後で取り付ける時にお間違えないよう
ご注意ください。

- 2** 本体(右)にある4ヶ所の穴に
ボルトを差し込み、本体(左)と接合します。
本体同士にズレがないように注意しながら、
ドライバーを使用してボルトを固定します。

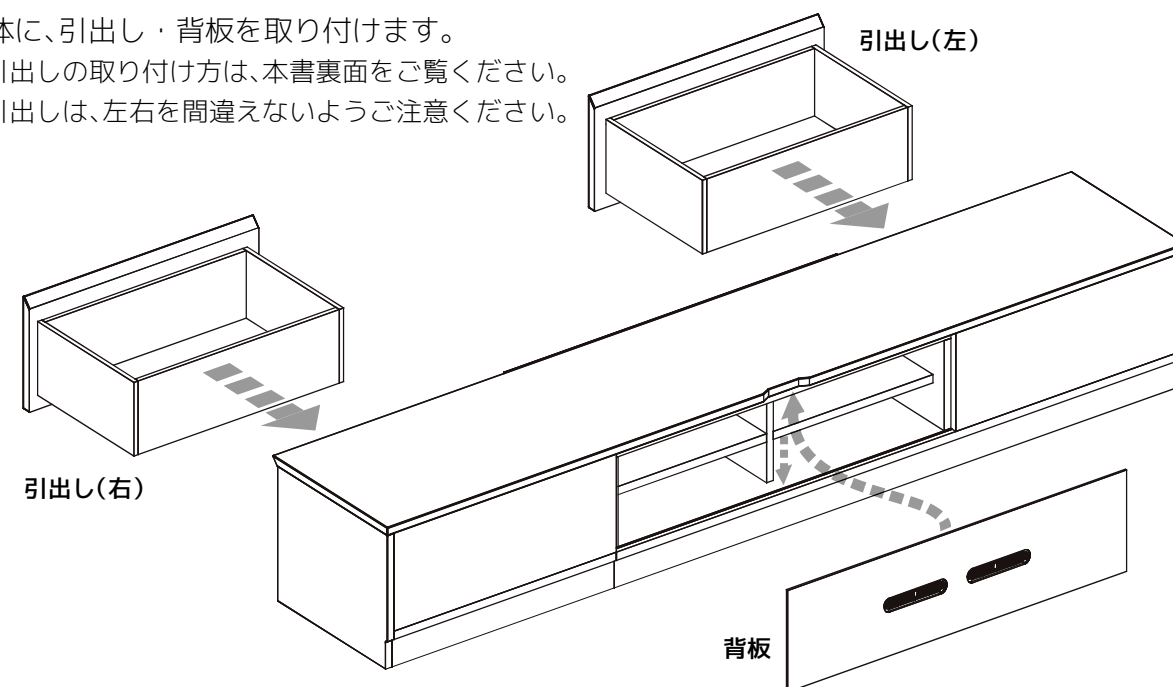


- 3** 天板を本体に載せて、
本体の天井面にある10ヶ所の穴に
ボルトを差し込み、天板と接合します。



天板の左右と後ろは、それぞれ本体より約2mm飛び出した状態が正しい位置です。
天板の位置を調整してから、ドライバーを使用しボルトを固定します。

- 4** 本体に、引出し・背板を取り付けます。
※引出しの取り付け方は、本書裏面をご覧ください。
※引出しは、左右を間違えないようご注意ください。



背板は、上端を天板裏面の溝の奥まで差し込んだ後で、
下端を溝に落とし込みます。
※和室の障子や襖と同様の取り付け方法です。

引出しの取り外し・取り付け方法

■ 金具各部の名称 (引出し裏面)



■ 取り外し

引出しを開け、横から抱えるように手を添えます。

写真①のように、両側の【取り外しレバー】を軽く握ります。そのまま、引出しを手前に持ち上げると取り外せます。



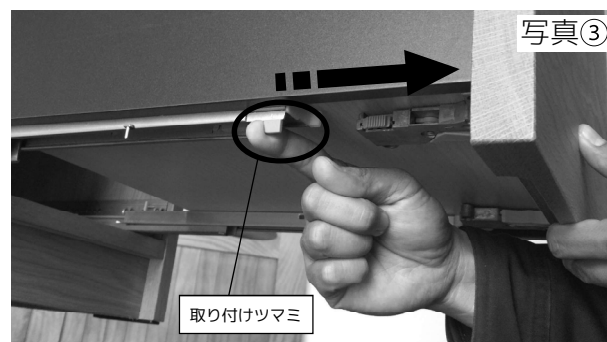
■ 取り付け

TVスタンド本体のレールを手前に引き出します。

写真②のように、引出しをレールに載せま。この時、レールが引出しの横の板より内側に入るように載せてください。



写真③のように、引出しを支えたまま、レール先端にある【取り付けツマミ】を手前方向に引き寄せます。「カチカチカチ」と音がするまで引きます。



引出しを開閉し動作確認をしてください。

木製家具の特徴

家具の材料である木は、湿度が高い日が続くと木が膨らみ大きさ・形が変化します。構造によっては引出しや扉の開閉ができなくなることがございます。このような事を防ぐため、木が変化しやすい所には隙間をあらかじめ作っております。湿度の高い時期には、隙間が狭くなったり、無くなってしまう事もありますが、天候により徐々に元の状態に戻りますので安心してお使いください。

設置の際のご注意

設置場所の状況によりTVスタンド本体に傾きが生じて、中央の扉の隙間の大きさに違いが出たり、扉が閉まらなくなる事があります。TVスタンドを部分的にカーペットの上に乗せていないか、異物が挟まったりしていないかをご確認ください。それでも解消できない場合は下図をご参照いただき、TVスタンド本体の傾きを調節してください。



・必ず2人以上で作業を行ってください。 ・ 本体と床の間に指を挟まないよう十分にご注意ください。

■ 扉の右側の隙間が大きい場合

TVスタンドを正面から見て、本体の左前位置の裏面に、添付の丸フェルトを貼ってください。

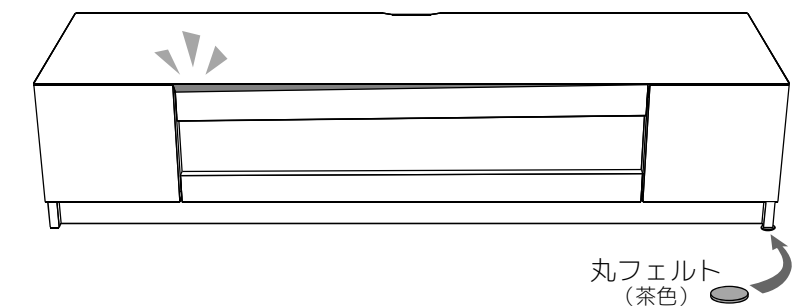
あまり変化がない場合は、フェルトをさらに重ねて貼ってください。



■ 扉の左側の隙間が大きい場合

TVスタンドを正面から見て、本体の右前位置の裏面に、添付の丸フェルトを貼ってください。

あまり変化がない場合は、フェルトをさらに重ねて貼ってください。



扉マグネットの調節

扉マグネットが吸着しなくなった場合は、次の手順で調節してください。

※この作業にはマイナスドライバーを使用します。

①扉を開きます。本体側に右図のような丸いパーツがあります。この扉マグネットを調整します。

②マイナスドライバーでマグネットを回し、前後位置を調整することができます。回す方向は、時計回りで奥方向に、反時計回りで手前方向に調整できます。

③扉が閉まるか確認しながら調整してください。

※反時計回りにマグネットを回し続けると、パーツが脱落しますのでご注意ください。

